

(様式第2号)

地域振興推進費事業計画・自己評価書 (実績)

平成30年12月25日  
北アルプス地域振興局

提出区分	実績				
整理番号	15	課題区分	C		
実施機関	北アルプス地域振興局			担当課	所属 環境課
事業名	北アルプス北部山域イメージアップ事業			電話	0261-23-6563
				E-mail	<a href="mailto:kitachi-kankyo@pref.nagano.lg.jp">kitachi-kankyo@pref.nagano.lg.jp</a>
事業概要	目的 (目指す姿)	登山者等のマナー向上を図り、北アルプス北部山岳地域のイメージアップを目指す。			
	現状と課題	北アルプス北部山域は、日本の登山のメッカであり、毎年多くの者が訪れており、営業山小屋や山案内人、自然保護レンジャーが環境保全等に取組んでいる。 しかし、自然保護レンジャーの活動実績をみると、ゴミ拾い、踏み込み注意などマナー違反者への注意が多い現状にある。また、急増している外国人登山客への対応も課題となっている。 山岳環境の保全のため、登山者等のマナー向上に取り組むことが必要である。			
	内容	(1)登山者用のマナーカードの作成 ・トレーディングカードサイズのマナーカードを42,000枚作成する。 ・外国人にも対応できるよう多言語表記(日本語・英語)及びピクトグラム表示とする。 (2)配布方法 ・山小屋、登山案内所での配布 ・自然保護レンジャーによる手渡し			
	事業期間	平成30年7月		～	平成30年11月
成果目標 (成果指標)	マナーカード42,000枚の配布				
事業費等	(単位:円)				
	事業を構成する細事業名等	実施内容	計画(変更)額	備考	
	マナーカード作成	マナーカード作成	156,945		
	マナーカード郵送料	自然保護レンジャーに郵送	25,420		
合計			182,365		
事業実績・成果	事業実績		事業の成果		評価
	【マナーカードの作成】 ・3種類 42,000枚 ・内訳:大町市・爺ヶ岳17,000枚、白馬村・唐松岳17,000枚、小谷村・雨飾山8,000枚 【マナーカードの配布】 ・山小屋26軒、登山案内所6箇所での配布(25,200枚) ・県自然保護レンジャー105名による登山者へ手渡しで配布(13,900枚) ・自然保護レンジャーとの合同パトロールによる配布(2,900枚)		【マナー啓発】 ・登山者への啓発は、口頭啓発に比べマナーカードの配布は受け入れられやすく、より効果的。 ・山小屋等の協力を得られることで、広範に配布を行った。 【山岳観光のPR】 ・登頂記念やダムカードと同様の感覚で収集したいという声もあり、山岳観光のPRにつながるのと同時に、登山途中での投棄防止も図ることができた。		○ 期待以上 ● 期待どおり ○ やや下回る  ○ 期待以下
今後の方向性	登山者に対する自然保護啓発に効果的であることが確認できたことから、取組の継続を今後検討。 山や動植物の写真などカードの種類を増やしてほしいとの声もあり、カードのPRも期待できるため、山小屋関係者や自然保護レンジャーの意見を聞きながら写真の種類等を決めていく。				